



## 平和への祈り、願い

10月17日 キャンドルナイト2015しもつまやちよ(砂沼サンビーチ・多目的広場で)

祈 復興  
常磐線全線開通

# イルミネーションナイト 2015

～竹取物語編 part2～

2015年11月29日(日)

★ 駅・点灯式

11月29日(日) セレモニー 16:30～/点灯式17:00～

2016年 1月16日(土)

★ 陶ランタンキャンドルナイト

11月29日(日)～1月10日(日) 毎週土・日曜17:00～19:00

17:00～22:40

★ オリジナルキャンドル製作ワークショップ

12月13日(日)

下妻駅前広場 および

★ イルミネーションナイトファイナル どんと焼

1月16日(土) 14:00～

栗山商店街

【アクセス方法：東京方面】

秋葉原駅



つくばエクスプレス



守谷駅



関東鉄道常総線



下妻駅

【主催】栗山商店会(軽部病院、山口商店、コンビニエンスキムラ、光飯店、サウンドクロス、マルオカ洋品店、川口スタチオ美容室、鈴木自動車、人形のきくや、篠崎輪店、岡崎屋、二本松旅館、かしわや薬局栗山店、ラ・ジュール、白木屋カバン店、岡崎観光、だいに美容室、ヘヤーサロンキムラ、イソトモデンキ、優工房つかもと、栗野電気サービス、初岡新聞店、手芸の店にいぜき、湯本美容室、桜井理容所、山中酒店、ジーンズベン、スタジオT-1、中屋旅館、秀華保険、御菓子司國府田屋、粉とクリーム、坂人模型店、田崎葬祭、水桶石材、さくら介護サービス、かめやパッケージ、茨城東武観光、ハナカド、石川米店)

【協力】茨城県立下妻第一高等学校、茨城県立下妻第二高等学校、茨城県立下妻特別支援学校、下妻市立下妻中学校、下妻市立下妻小学校

【後援】下妻市、関東鉄道株式会社

(ポスター制作:サウンドクロス・デザイン部)



栗山商店会オフィシャルブログ

<http://ameblo.jp/shimotsuma-kuriyama/>



お問い合わせ先: 栗山商店会(中久喜 正) 0296-44-3213 下妻市元気なまちなかづくり事業

# 「もしかして」あなたが救う小さな手



## 地域で子どもを守りましょう

平成26年度に全国の児童相談所が対応した児童虐待相談の対応件数は88,931件と過去最多を更新し、茨城県でも同年度の児童相談所における児童虐待の対応件数は1,258件と過去最多となっています。

身近で虐待を受けたと思われる子どもを発見したときには、速やかに市や児童相談所、児童相談所全国共通ダイヤル「189」へご連絡ください。

調査の結果、虐待ではないことが確認されても、そのことで責任を問われることはありません。

## 児童相談所とは

児童相談所は、市町村と適切な役割分担や連携を図りつつ、18歳未満の子どもに関する家庭その他からの相談に応じ、子どもや家庭に対して必要な援助を行い、子どもの福祉を図るとともに、その権利を擁護することを目的として設置された県の機関です。

すべての子どもが心身ともに健やかに育つよう、子どものあらゆる問題、養育相談、保健相談、障害相談、非行相談、育成相談、その他の相談)についての相談に応じています。

相談内容についての秘密は守られ、相談は無料です。

児童相談所 全国共通ダイヤル **189**

虐待かもと思ったらいちやく189番へ

189番にかけるとお近くの児童相談所につながります。

## どんなことが児童虐待になるの？

- 身体的虐待** 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束する など
- 性的虐待** 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触るまたは触らせる、ポルノグラフィの被写体にする など
- ネグレクト** 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など
- 心理的虐待** 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス：DV) など

## 通告・相談窓口

- いばらき虐待ホットライン  
☎0293-2210293  
(24時間対応)
- 児童相談所全国共通ダイヤル  
☎189
- 筑西児童相談所  
☎0296-241614
- 家庭児童相談室  
(市役所子育て支援課内)  
☎0296-4518121

## 楽しく子育てをしていきましょー

## 特集1 11月は「児童虐待防止推進月間」です



児童心理司の講話に耳を傾ける受講者たち(8月20日、下妻保健センターで)

## 「子育て応援教室」(ペアレント・トレーニング)をスタート

子育てに難しさを感じる親が増えている昨今、市保健センターでは平成27年度から子育て応援事業の一つとして「子育て応援教室」(ペアレント・トレーニング)をスタートしました。

教室は、お母さんの話が理解できるおおむね3歳から就学前の幼児の保護者で、子どもとのかかわりなどに悩みを持つ方が対象。親子が望ましい関係を築き、深めていくことを目的とした「親のための子育てのトレーニング」を行います。

今年6月〜10月の前期教室では、対

象の保護者6人が全5回の講座を受講しました。筑西児童相談所児童心理司の協力を得て開催した講座では、親が子どもの行動をよく見て、具体的なほめ方や指示の出し方を学び、ロールプレイで体験。講座で学んだことを実際に家庭で実践しながら効果的な子育ての方法を身につけていきました。

教室の初回と最終回には「自信度アンケート」を実施し、親としての心の安定や子どもの理解、関わりなどの「自信度」の変化を確認しました。

## 受講者の声

ダメなところが目についていいところを見ていなかったが、いいところを見れるようになり、優しい親になれた。子どもよりも自分が待つことを覚えた。怒りの許容範囲も広がった。否定的注目ではなく、肯定的注目で見れるように努力した。

30代(自信度：初回65%↓最終回72%)

当たり前だと思っていたが、ほめるようになった。また、悪いところばかり目について、怒ることばかりだったが、二歩引くことも覚え、「いいや」と思えるようになった。子どもも母親の変化が分かるのか、真似をして妹の散らかしたおもちゃを妹に声をかけながら、自分で片付けてくれた。

40代(自信度：初回59%↓最終回58%)

「子育て応援教室」(ペアレント・トレーニング)は現在、11月〜平成28年3月に後期教室(全5回・6人)を開催中です。平成28年度も同時期に開催を予定しています。

## Message



筑西児童相談所 児童心理司 小林 美穂さん

## 子育てママに一言

子育てを楽しんでいますか? 楽しいときもあるけれど、楽しむ余裕がなくなっているときもあるかもしれませんね。

そういう時は、お子さんの「困ったこと」に目がいきがちです。ついつい叱って、子どもも反発し、お母さんも自信がなくなってイライラする、そんな悪循環になっているかもしれません。「ほめたほうがいい」ってよく聞くけど、ほめるところが見つからない、どうやってほめたらいいかわからない、という気持ちかもしれません。

ペアレントトレーニング(ペアトレ)では、子どもへの関わり方のコツを学びます。ただ聞くだけではなく、参加者が親役や子ども役になって練習します。たとえば、「ほめる」練習の時、コツを使ってほめられると、初めは緊張していたお母さんが、「ほめられるって、嬉しいですね!」と笑顔で話してくれます。子どもの気持ちを実感できるようです。

よく観察してみると、子どもの良い行動を見つけることができます。お母さん自身も、良い関わりができているところに気づくでしょう。ペアトレでは、親子関係の良い循環を増やしていくことを目標にしています。

皆さんも、ペアトレのコツを使って、楽しく子育てしていきましょう。

## 問い合わせ

保健センター ☎43-1990

# 平成27年度 下妻市表彰式



10月21日、「平成27年度下妻市表彰式」を、八幡屋で行いました。多年にわたり市政発展に尽力された自治功労表彰5人、一般功労表彰32人、奉仕活動や多額の寄附があった善行表彰4人の計41人が表彰されました。式典では、稲葉市長が一人一人に感謝状と記念品を手渡し、多大の功績に対して感謝の言葉を述べました。被表彰者を代表して小竹善雄さんは「私たちはお引き受けしたそれぞれの職務や役割に専念してまいりましたが、本日このように晴れがましい表彰をいただきましたのは多くの皆さまのおかげであり、心から感謝を申し上げます。なお一層、生き生きとした下妻市となりますようご祈念申し上げます」と謝辞を述べました。このたび表彰された皆さんは、次のとおりです。（順不同・敬称略）

- 自治功労表彰**
  - ◆農業委員会委員
    - 吉田 操 (横根)
    - 小竹 善雄 (五箇)
    - 高橋 榮治 (高道祖)
    - 山口 莊治 (下妻乙)
    - 加茂 伊佐男 (江)
  - ◆一般功労表彰
    - ◆地方自治の進展
      - ◆代表区長・自治区長
        - 菅谷 健一 (下妻戊)
        - 黒川 二郎 (下妻乙)
        - 山中 淑陸 (下妻丙)
      - ◆統計調査員
        - 故石濱 文夫 (高道祖)
        - 鶴見 清忠 (大木)
        - 吉川 儂 (長塚)
        - 柴 幸 (高道祖)
      - ◆産業の振興
        - ◆女性農業士
          - 塚田 通子 (亀崎)
        - ◆農業調査員
          - 柴野 千代子 (皆葉)
        - ◆市村 博 (大宝)
        - ◆吉田 延一 (若柳丙)
        - ◆磯 要一 (平方)
      - ◆教育、文化及びスポーツの振興
        - ◆飯村 仁一 (下妻戊)
        - ◆文化財保護審議会委員
          - 故井上 讓 (下妻丁)
  - ◆善行表彰
    - ◆奉仕活動により地域福祉の向上に寄与
      - 中尾 利子 (小野子町)
      - 加倉井 清 (小島)
      - 公益のため寄附
        - 市村 晴子 (前河原)
        - 鳩貝 里 (さいたま市)
    - ◆交通安全協会下妻支部役員
      - 石濱 豊 (高道祖)
      - 菊地 静男 (皆葉)
    - ◆大島 和也 (見田)
    - ◆寺田 浩幸 (田下)
    - ◆増田 英和 (宗道)
    - ◆堀江 敦二 (田下)
    - ◆市川 祐二 (宗道)
    - ◆柴田 貢 (田町)
    - ◆渡邊 悟 (小島)
    - ◆関 信彦 (下妻乙)
    - ◆中村 秀行 (下妻乙)
    - ◆稲葉 孝志 (下妻丁)
    - ◆池田 和彦 (下妻丁)
  - ◆災害の防止
    - ◆消防団員
      - 池田 和彦 (下妻丁)
      - 稲葉 孝志 (下妻乙)
      - 中村 秀行 (下妻乙)
      - 関 信彦 (下妻乙)
      - 渡邊 悟 (小島)
      - 柴田 貢 (田町)
      - 市川 祐二 (宗道)
      - 堀江 敦二 (田下)
      - 増田 英和 (宗道)
      - 寺田 浩幸 (田下)
      - 大島 和也 (見田)
    - ◆稲葉 富士夫 (下妻乙)
    - ◆小島 重典 (若柳甲)
    - ◆スポーツ少年団役員
      - 石濱 一義 (高道祖)
  - ◆ふるさと博物館運営協議会委員
    - 鈴木 賢一 (半谷)
    - ◆スポーツ推進委員
      - 岡部 悦子 (小島)
    - ◆体育協会役員
      - 稲葉 富士夫 (下妻乙)
      - 小島 重典 (若柳甲)

## 下妻産の梨・メロン・柿 マレーシア輸出10トン

下妻第二梨選果場で9月29日、マレーシア向けに輸出する下妻産の梨・メロン・柿の計約7.8トン大型トラックに積み込み、出発式が行われました。県や市、JA常総ひかり、市果樹連合会、日本貿易振興機構(ジェトロ)茨城貿易情報センターから関係者15人が参加しました。下妻産果樹の海外輸出は、平成25年9月に特産の梨をタイに輸送試験したのを皮切りに、10月にシンガポールの日系百貨店で対面販売したのが始まり。平成26年にはタイとマレーシアにハウス栽培や露地の梨に加え、独自の技術で冷蔵した豊水の貯蔵梨を輸出しています。3年目となった今年は、下妻甘熟梨(幸水)をはじめ、メロンや柿も輸出品目に加わり、現地商社と商談を重ねたマレーシアへの果樹輸出が総計10トンを超えました。茨城県農林事務所の川田和弘振興・環境室長は「県内でも海外輸出に取り組むところは数あるが、まだ伸び悩んでいる中で下妻が一気に伸びてきているのは皆さまの努力と輸出にかなう商品を持っているということ。優良なモデルとして紹介し、産地を応援していきたい」と海外輸出への取り組みを評価。下妻市果樹連合会の大塚武雄会長は「輸出から3年目で、やっと採算が取れる段階になってきた。これからは海外にも目を向け、農業の六次産業化にもつげていきたい」と今後の抱負を語りました。



積荷した大型トラックの前で行われた出発式(下妻第二梨選果場で)

## 平成25年9月から始めた下妻産果樹の海外輸出が本格化

## シルバーリハビリ体操で災害ボランティア活動

9月の関東・東北豪雨の影響で避難所生活をしている高齢者の健康維持管理に支援協力しようと、9月20日から茨城県シルバーリハビリ体操指導士連合会、茨城県立健康プラザ、茨城県理学療法士会が主催するシルバーリハビリ体操による災害ボランティア活動が行われています。同活動は11月13日まで継続されます。

下妻シルバーリハビリ体操指導士会は10月11～18日の8日間、避難所のうち石下総合体育館を担当し、同会員の延べ30人がシルバーリハビリ体操の指導や傾聴活動を行いました。

参加者からは「徐々に体操ができて、体がすっきりした」「気持ちよくなった」などと感謝の声が寄せられました。

問い合わせ 介護保険課 ☎43-8338



避難所にて理学療法士(左)と体操の打合せを行う指導士たち

### ◆「シルバーリハビリ体操」を体験しよう

下妻ボランティア連絡協議会主催の「しもつまボランティアまつり」で、シルバーリハビリ体操考案者の大田仁史先生(茨城県立健康プラザ管理者・医学博士)の講演等を行います。

下妻シルバーリハビリ体操指導士会では、会の活動紹介を行います。体操の体験もできますので、お気軽にご参加ください。

### 第3回しもつまボランティアまつり

日時 11月29日(日)  
 ①9:10～10:15  
 ボランティア活動紹介(体操体験あり)  
 ②10:30～12:00  
 講演会「元気で長生きをしよう!」

場所 千代川公民館

問い合わせ  
 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

有料広告欄

有料広告欄

### 行政相談委員の活動をイベント会場でPR

総務省では、毎年10月中旬に「行政相談週間」を実施し、さまざまな取り組みをしています。

市では行政相談週間(10月19~25日)の最終日となる10月25日、砂沼サンビーチを会場に、茨城県と下妻市が主催した「茨城をたべよう収穫祭」で、行政相談の日程チラシや啓発グッズを手渡ししながら行政相談委員の活動をPRしました。

#### ◆「くらしの困りごと相談所」を開設します

法務局、労働局、茨城県、茨城県警、下妻市の行政機関および弁護士、司法書士、税理士の各種専門家が一堂に会し、ワンストップで皆さまからのさまざまな相談を受け付けます。受付は先着順で、相談料は無料・予約不要です。

**日時** 11月26日(木) 午前10時30分~午後3時

**場所** 下妻公民館 2階 大会議室

**問い合わせ** 茨城行政評価事務所

☎0570-090110(または☎029-253-1100)



イベント会場入口で来場者にチラシや啓発グッズを手渡す行政相談委員



「みんなでつくり安心の街」をスローガンに、秋の地域安全運動キャンペーン(10月11~20日)が、下妻警察署の協力のもとイオンモール下妻で行われました。いばらき安心安全アンバサダー(大使)の下妻発当地アイドル「しもんchu」や防犯関係の団体などから約100人が集まりました。

式典では、一日警察署長に任命された「しもんchu」が「電話でお金の話をされたらニセ電話詐欺です。気を付けましょう」「お酒を飲んだら、絶対、車の運転はやめましょう」などと防犯宣言を行い、アンバサダーキャンペーンソングの「きずな」と「鍵掛け戦隊keyレンジャー」の2曲を披露しました。

式典後には、参加者全員で場内の買い物客などに、チラシや啓発品を手渡ししながら「出かけるときは必ず戸締りをしましょう」などと防犯を呼び掛けました。

10月18日の砂沼フレンドリーフェスティバルでのコンサートを最後に解散する「しもんchu」とプロデューサーの内山学さんには、防犯活動への多大な貢献に対して、下妻警察署の郡司文夫署長から感謝状が贈呈されました。

### 防犯は鍵かけ声かけ心がけ

秋の地域安全運動キャンペーン 10月15日



買い物客に防犯グッズを手渡ししながら防犯を呼び掛ける一日警察署長の「しもんchu」メンバー



アジア大会での活躍を誓い握手する池田さんと稲葉市長

第8回BFA・U15アジア野球選手権大会の日本代表に選出された千代川中学校3年の池田瑞基さんが、家族や学校関係者と市役所を訪れ、日本代表16人に選出されるまでの経過や大会日程などを報告。稲葉市長は「日本代表として下妻の名を広めて活躍してほしい」と激励しました。

同大会は、15歳以下のアジアの国と地域の代表選手で競われる野球の国際大会。10月8~12日の5日間、静岡県伊豆市の志太スタジアムを会場に、日本、チャイニーズタイペイ、韓国、中国、パキスタン、タイの6か国が、総当たりで各チーム5試合を行い、最終順位を決定します。

池田さんは「自分ができる精一杯のプレーをして、チーム勝利に貢献していきたい」と力強く決意表明しました。



満開のスマイルキッズ(10月9日)

9月11日にリニューアルオープンを迎えた道の駅しもつま北側の田んぼで10月9日、鮮やかな黄色の花をつけたヒマワリが満開を迎え、国道294号を通行する車中の人や道の駅しもつまの買い物客などの目を楽ませました。

転作で小麦を栽培し、収穫した後の田んぼは約76アールに、市が鑑賞用ヒマワリ「スマイルキッズ」の栽培を農家に委託。7月末に種まきを行いました。

市農政課の担当者は「小麦の収穫後に栽培したので、通常よりも遅い開花となったが、秋に満開になるヒマワリが珍しく、周囲から注目された。道の駅しもつまに立ち寄った人が楽しんでくれれば」と話していました。

### 秋に珍しくヒマワリ満開

道の駅しもつま北側の田んぼで 10月9日

### 12/6(日)投票 任期满了による「下妻市議会議員一般選挙」が行われます

◆投票日時 12月6日(日) 午前7時~午後6時  
※午後6時で投票所が閉鎖されます

◆投票所 市内31か所  
※郵送される入場券に投票所が記載されていますのでご確認ください

◆期日前投票のできる期間と場所  
◇期間 11月30日(月)~12月5日(土)  
◇時間 午前8時30分~午後8時  
◇場所 市役所本庁舎 1階 市民ホール、千代川庁舎 1階 ホール

◆滞在地における不在者投票  
期日前投票期間を含む選挙期間中に仕事や学業などで、他の市町村に一時的に滞在している方は、滞在地の市町村の選挙管理委員会にて不在者投票をすることができます。事前に選挙管理委員会へ投票用紙などの請求手続きが必要となりますので早めにお問い合わせください。

◆施設における不在者投票  
都道府県の選挙管理委員会が指定した病院または老人ホームなどの施設に入院・入所の方は、施設内の不在者投票所で不在者投票ができます。手続きなどは、施設の方にお問い合わせください。

◆郵便等による不在者投票  
身体障害者手帳もしくは戦傷病者手帳を持っている方で一定の条件にある方、または介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」の方は、郵便等による不在者投票をすることができます。事前に証明書の交付申請が必要となりますので早めにお問い合わせください。

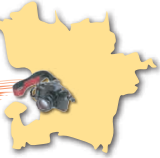
◆選挙公報  
選挙公報は、各候補者の申請に基づき経歴や政見などが記載されています。新聞折込みにより配布するほか、市役所、図書館、公民館にも備え付けます。(発行：12月2日頃の見込み)

◆開票所および開票時間  
◇場所 市役所本庁舎 1階 市民ホール  
◇時間 午後7時15分~(予定)  
◇参観 30人以内  
※午後4時~4時30分、参観整理券を市役所本庁舎西口玄関で配布

問い合わせ  
下妻市選挙管理委員会(市総務課内)  
☎43-2115

有料広告欄

有料広告欄



交通安全のポスターを募集したコンクールの表彰式（交通安全母の会下妻支部主催）が、千代川公民館のホールで行われました。

市内9校の全小学校から応募があった560点の中から、8つの賞に選ばれた児童72人に賞状が手渡されました。下妻市交通安全対策協議会長賞を受賞した高道祖小学校6年の横山ゆめのさんは「シートベルト部分の色塗りを頑張りました。ポスターを見た方が、しっかりシートベルトをして、事故の無い生活を送ることができればいいと思います」と交通安全を願っていました。



しっかりと賞状と記念品を受け取る受賞者

第44回交通安全ポスターコンクール表彰式 10月8日

秋の山野草展が、小貝川ふれあい公園ネイチャーセンターの展示室で開催されました。下妻市自然愛護協会の会員で山野草愛好家の約30人が、同展のために丹精込めて育てた鉢植え300点が来場者の目を引き付けていました。糸状の葉と白や薄紫色の小ぶりな花弁を6枚持つイトラッキョウ、薄紫色で花弁が細かく裂けているカワラナデシコなど、秋の深まりを感じさせる山野草が会場を彩りました。夫婦で来場した鈴木文男さん（60代）は「春も良かったが、秋の展示は紅葉のような色づきが趣あってとても素敵だね」とずらりと並んだ山野草に見入っていました。



秋を彩る山野草に見入る来場者（9月25日）

秋の深まりを感じさせる山野草 秋の山野草展 9月25〜27日



翼を広げるコブハクチョウ（10月24日）

コブハクチョウ 水面を優雅に 砂沼に白鳥1羽飛来 10月14日

平成26年9月につがいと思われるコブハクチョウ2羽が飛来したことに続いて砂沼に10月14日、コブハクチョウ1羽が飛来しました。

1羽ながら優雅に砂沼湖面を泳ぐ姿は、砂沼を散策する人や地元住民、子どもたちの目を楽させています。

平成26年1月にコブハクチョウ4羽が飛来してから3期連続のことで、砂沼の遊歩道をウォーキングしていた60代の女性は「今年は初めて見るけど、毎年来るようになった。今は1羽のようだけど、2羽、3羽と増えるといいわね」と白鳥が増えていくことに期待を寄せていました。



ポピーの種をまく花万ジュニアスタッフ

9月の関東・東北豪雨で冠水した鬼怒フラワーライン（鬼怒川大形橋上流左岸河川敷）の花畑で、ポピーの種まきとごみ拾いが行われました。同敷地を管理運営する「花と一万人の会」の会員や地域住民など約120人が参加しました。

「荒れ果てた花畑を見たときには、ポピーを一度あきらめたが、来年5月に25周年を迎える『花とふれあいまつり』を思うと、どんな形でもいいからポピーを咲かせたいと思った」と花畑に情熱をかける飯島順一会長。豪雨で表面のやわらかい土が流され、大小の石や流木が散在する花畑を種がまける状態に戻すため、ショベルカーやトラクターなどの重機を持ち込み、会員約10人で3日間の復旧作業に汗を流しました。

毎年5月に色鮮やかなポピーが咲き誇る鬼怒フラワーライン。平成28年5月15日（日）に開催される「花とふれあいまつり」は25周年の節目を迎えます。

冠水した花畑でもポピー咲かせたい 鬼怒フラワーライン種まき 10月18日

確実なポンプ操法披露 第66回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会 10月18日

消防団員が日頃の訓練の成果を競う茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会が、下館運動公園で開かれ、県西10市町のうち8市町から8チーム・選手48人が参加しました。平成27年9月の関東・東北豪雨の影響により被害が大きかった常総市と境町は出場辞退となりました。

下妻市は第6分団から精鋭6人の選手が出場。確実な動作で約20メートルのホースを3本つなぎ、正確な放水で10メートル先の的を倒しました。指揮者を務めた山中一博さんからは「緊張しながらも練習の成果は出せた。5月からの厳しい練習を通じて団員の団結力が強くなった。この団結力を消防活動に生かしていきたい」との話が聞けました。



正確な操法を披露する第6分団の選手たち

スポーツ&カルチャー がんばる小・中学生!!

- 小学生
■第32回全日本小学生ソフトテニス選手権大会茨城県二次予選会 第4位 個人女子ダブルス 溝口 楓(下妻小6年)・高橋 陽香(つくばみらい市)ペア
■第32回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 5位入賞 女子団体 溝口 楓(茨城県選抜・下妻小6年)
■第34回関東小学生ソフトテニス選手権大会 第3位 女子団体 溝口 楓(茨城県Aチーム・下妻小6年)
■平成27年度茨城県交通安全ポスター作品コンクール 茨城県教育委員会教育長賞 宇津野 愛扉(宗道小5年)
中学校
■JOCジュニアオリンピックカップ 第29回全国都道府県対抗中学バレーボール大会 茨城県選抜選出 染野 輝(皆葉・結城南中2年)
■平成27年度茨城県統計グラフコンクール 茨城県教育委員会教育長賞 川面 結(下妻中2年)、嶋田 夏海(下妻中2年)

ほっとしポ・ライン Hot Repo Line 市民の声

下妻市障害者自立支援協議会の委員長や特定非営利活動法人茨城県ポーターズ協会の会長を務め、保健・医療・福祉、子どもの健全育成にかかわる活動に取り組む谷島邦雄さん(下妻乙・栗山)からのお便りを紹介します。

10月10日(土)午後1時より下妻駅前通りにあるコミュニティカフェぱらっとほーむで、障害者理解促進啓発研修事業として開催された「うつ会議」に参加しました。

病名だけは知っていても、その実態や患者さんへの対応について等わからないことが多く、誰でもが発症する恐れがある「うつ病」について、その正しい理解や接し方について広くみんなに知って欲しいということで、しもつまnavi代表の塚田和司さんが企画し、下妻市社会福祉協議会が共催して開催されました。

当日は、うつ回復体感カードゲーム「うつ会議」を開発、販売している株式会社小石川の広瀬真之介氏を講師に迎え、講演と「うつ会議」を用いてのワークショップ

「うつ会議」に参加して

が行われました。広瀬氏ご自身がうつ病であった体験をお話になり、うつ病の実態について少しですが知ることができました。印象に残ったお話しは、「うつ病の人に『頑張る』と声をかけることはよくないと言われているが、何もしないで放って置く方がもっと悪い」ということでした。カードゲームはそれぞれの役割を持った人がどのように当事者と関わり、適切な支援をすることができるかということを体験しました。

ストレス社会といわれる今、正しい知識を持ち、重症化しないよう適切な支援をしていくことの大切さを学ぶ機会となりました。



うつ回復体感カードゲーム「うつ会議」を体験する参加者たち

フォト  
レポート

# しもつま 砂沼フェス ティバル 2015

下妻の秋を堪能するイベント「第25回しもつま砂沼フェスティバル2015」が10月17日(土)・18日(日)の2日間、砂沼サンビーチで開催されました。両日とも晴天に恵まれ、県内外から2万2千人が訪れました。

10月18日の「第28回砂沼フレンドリーフェスティバル」では、体験イベントのフライングウオールやジャンプゾーンが人気を集め、来場者を楽しませていました。特設ステージでは、茨城県内初のご当地アイドルとして誕生した「しもんchu」が、4年間のアイドル活動に幕を下ろすライブに解散を惜しむファンが集まり、ファイナルコンサートを盛り上げました。



市民交流広場「市民ステージ」(もみの木保育園)



来場者でにぎわう商まつり「青空市」



体験イベントコーナー「ジャンプゾーン」



消費者行政活性化社会実験事業「チャレンジショップ(下妻中学校)」



いばらき都市緑化フェスティバル「鉢花等の無料配布」

## 「砂沼フェス」に2万2千人 下妻の秋のイベント楽しむ!

### キャンドルナイトしもつまやちよ2015

「平和への祈り、願い」をテーマに、一般社団法人下妻青年会議所が主催する「キャンドルナイトしもつまやちよ2015」が10月17日の夜、砂沼サンビーチ・多目的広場で開催されました。



約1万本のキャンドルを使い、平和への象徴である「折り鶴」と下妻市からよく見える「筑波山」をモチーフにデザイン。筑波大学の貝島桃代研究室に通う大学院生たちが考案しました。



下妻市と八千代町の幼・保育園の園児約4,400人が参加した「夢キャンドル」は、9月の関東・東北豪雨で被災したおともだちに向けた応援メッセージがつけられました。



官公庁広場「点字体験コーナー」



農畜産まつり「ロースポークBBQ試食」



ステージプログラム(琉球創作太鼓演舞)

## 4年間のご当地アイドル活動に幕 さよなら「しもんchu」

茨城県初で誕生した下妻発ご当地アイドル「しもんchu」が、砂沼フレンドリーフェスティバル2015のメインステージでファイナルコンサートを行いました。

「しもんchu」の最後を見届けようと県内外から集まったファンの前で、デビュー曲の「恋の砂沼サンビーチ」など5曲を熱唱。「みさきんぐ」こと池田美咲さんは「たくさんの応援ありがとうございます」とファンに感謝しながら下妻をPR。「まいまい」こと内田麻衣さんは「たくさんの人に出会えたことに感謝しています。支えていただいた皆さん、ありがとうございます」と声を詰まらせた。

有終のステージで2人からマイクを贈られた稲葉市長は「4年間、下妻をしつかりと応援していただいた。厚くお礼を申し上げます。これまでの経験を生かして大きくはばたき、健康で笑顔いっぱいの人を送ってほしい」と感謝の言葉を述べました。

最後に、駆け付けた元メンバー4人から、「しもんchu」の2人とプロデューサーの内山学さんに花束が贈られました。



「しもんchu」ファンに担ぎ出される内山プロデューサー



ファイナルコンサートで熱唱する「しもんchu」メンバー



ポーズを決める「しもんchu」みさきんぐ(左)、まいまい(右)



稲葉市長にマイクを渡す「しもんchu」メンバー

## 「広報しもつま」と歩んだ4年間 いつも笑顔で下妻をPR

「しもんchu」がデビューしたのは、2011年10月の砂沼フレンドリーフェスティバル。下妻市商工会青年部が主催する同フェスの実行委員長を務めた内山学さんが企画し、オーディションを経て、県西地域からメンバー7人が決まりました。

メンバーは仕事や学業を抱えての活動から延べ11人が入れ替わり、2014年12月からは2人になっていきましたが、4年間にわたるアイドル活動は下妻市のPRやイメージアップに大きく貢献してきました。

いつも笑顔で下妻をPRしたのには、2011年10月の砂沼フレンドリーフェスティバルで7人デビュー初ライブで「恋の砂沼サンビーチ」など4曲を披露したことがきっかけと、下妻のいいところをコツコツと広めてくれました。



砂沼フレンドリーフェスティバル2011で7人デビュー初ライブで「恋の砂沼サンビーチ」など4曲を披露



広報しもつま2014年6月号・表紙「花のまちしもつま」をPR



広報しもつま2014年3月号・表紙「下妻産いちご」をPR



広報しもつま2012年11月号・表紙デビュー1周年記念ライブ

# わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



らいわ みんと  
**畠山 来夢・美叶**ちゃん

崇・麻樹さんの長男・長女 江

いつも仲良しの二人。

よく面倒をみてくれる優しいお兄ちゃん。

そんなお兄ちゃんに寄り添って遊んでいる様子が微笑ましいです。ずっとずっと仲良しでいてね。



かりん りいな  
**鬼沢 果凜・莉衣奈**ちゃん

博之・貴絵さんの長女・二女 小島

妹が産まれて赤ちゃん返りしていた果凜も、今では立派なお姉さんになりました。

マイペースなお姉ちゃんと、おてんばな妹で性格が違う姉妹ですが、とっても仲良し。

2人が顔を見合わせてケラケラ笑っている姿を見ることがパパとママの一番の癒しです。笑顔をありがとう。



ゆりな ななみ  
**飯塚 友梨奈・菜々美**ちゃん

厚・美貴さんの三女・四女 袋畑

友梨奈の元気は、家族を明るくしてくれます。優しいお姉ちゃんです。

菜々美は、誰かが困っていると、すぐ隣に来てくれる家族思いの妹です。

そんな2人のおかげで家の中では笑顔でいっぱいになります。ありがとう。これからも優しく元気な姉妹でいてね。



# 口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



おじま さゆ  
4歳11か月  
(下妻いずみ幼稚園)

さゆちゃんのたからもの  
みーんなは  
さゆちゃん  
たからもの「みーんな」の中に、家族はもちろん、お友だちや先生、お店の人や、お友だちのお母さんなど。今まで会った人たちがたくさんいた事をうれしく思いました。

【解説】  
たからもの「みーんな」の中に、家族はもちろん、お友だちや先生、お店の人や、お友だちのお母さんなど。今まで会った人たちがたくさんいた事をうれしく思いました。  
採集 母 小島 京子

# 認定こども園 ふたば文化 ハロウィンのどんぐりバック



年長児54人は筑波山に登ったり、近くの公園に出かけたり、どんぐり拾いや落ち葉拾いをして深まる秋の自然に触れることを楽しんでいます。  
牛乳パックに、かぼちゃのおぼけ、コウモリ、大好きなキャンディ、魔法使いなど思い思いにハロウィンの飾りをつけたバックを持って、今度はどこへお散歩しようかな？

◀年長児の皆さん

# みんなの ギャラリー

From SHIMOTSUMA

## 意識の革命

私は、今年から家業である歯科医療を継承するべく、地元に住み始めました。  
地元に住む心地よさ、大地を感じ、畑で野菜を採る、鵜飼、養蜂、井戸水、自然エネルギー発電など、自力で生きる力を取り戻そうと探求中です。不便で非効率ながらも、自給やDIYする喜びは何ものにも代えがたいものです。  
今、私たちの世界はほんの一部の権力者や大企業によるグローバル資本主義システムの中で生きています。消費型の拝金主義です。争い

が絶えません。  
しかし、誰かの作ったルールを鵜呑みにせず、世の中に疑問を持ち、真実を追求し、声をあげ、選挙へ行く。本当の豊かさとは何か、何にお金を使うか、意識が変わればこの世界はひっくり返るはずなんです。  
インディアンは7世代先を考え、話し合い、物事を決めるそうです。まずは自分の周りから、フェアとシェアの思いやりの輪を繋げ、楽しい未来を子どもたちのために創りましょう。  
ピース！

# わたしから あなたへ

さわやかリレー vol.118

前回登場の増田和司さんからの紹介



渡邊 郁夫 さん(黒駒)

# 市民文芸

## 俳句

鯛雲クレーン位置を定めたる 飯村 真琴(黒駒)  
ペンギンのお出ましに沸く秋日和 塚田三樹子(下妻丁)  
菊大輪咲かせ悠々自適たり 程山 静子(大園木)  
柿もぐやガキ大将は父となり 中久喜洋美(下木戸)

## 短歌

朝霧に翅をぬらせる秋茜 増田 啓子(下妻乙)  
お陽さまを背にしぼし憩ひをり  
手造りの紫蘇ジュースの彩あざやかに 山本せい子(下妻丙)  
氷ひとつで立ちのぼる泡  
採りて来し供花にまつはりしやミニバック 木村 りん(下妻乙)  
朝餉の卓にとび入りてくる  
子ら居りし日の手さばきにたつぷりの 寺田 陽子(下妻乙)  
けんちんを炊く北風の夜は  
突然の水難に脱出したる息子は 田宮 道子(本宗道)  
学園に一夜すごして来たる  
秩父路に娘の家をたづね来て 矢実 澄子(本宗道)  
名残りの花火居ながらに見る

有料広告欄

有料広告欄

◆行政相談

日時 12月11日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 千代川公民館 1階 小会議室  
日時 12月18日(金) 午後1時30分～3時30分  
場所 下妻公民館 1階 和室  
問合せ 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日時 12月4日(金) 午前10時～午後3時  
場所 下妻公民館 2階 学習室  
問合せ 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 12月9日(水) 午後1時～4時(予約制)  
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室  
問合せ 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)  
午前9時～12時 午後1時～4時30分  
日曜日(12月27日)  
午前9時～12時  
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)  
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談  
日時 12月3日(木) 午後5時30分～7時30分  
・休日納税相談  
日時 12月27日(日) 午前8時30分～午後5時  
場所 市役所本庁舎 1階 収納課  
問合せ 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 12月8日(火)・15日(火)・22日(火)  
午後1時30分～3時30分  
※事前に予約が必要です(当日不可)  
場所 市役所第二庁舎 3階 中会議室  
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

11月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,280人 (+29)	(-195)
男	21,704人 (+22)	(-60)
女	21,576人 (+7)	(-135)
世帯数	15,374世帯 (+18)	(+166)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111  
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 12月1日～12月31日

12/1 火	元気アップ教室(9:15～10:00)	小 西南
2 水	5か月児健診(平27.6月生13:15～13:30)	小 西南
3 木	すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
4 金	セット健診(健診+胃がん) 下妻保健センター(8:00～10:30予約者のみ)	小 古河
5 土	セット健診(健診+胃がん) 下妻保健センター(8:00～10:30予約者のみ)	小 西南
6 日	三津山クリニック	小 西南
7 月	子宮がん検診 下妻保健センター(12:45～13:15)	小 西南
8 火	子宮がん検診 下妻保健センター(12:45～13:15)	小 西南
9 水	子宮がん・骨粗検診 下妻保健センター(12:45～13:15)	小 西南
10 木	子宮がん・骨粗検診 下妻保健センター(12:45～13:15)	小 西南
11 金	子宮がん検診 下妻保健センター(12:45～13:15)	小 古河
12 土		小 西南
13 日	中山医院	小 友愛
14 月		小 西南
15 火	キッズくらぶ(ベビー&ママ体操)(10:00～10:30) 前期マタニティクラス(予約制13:15～13:30) ママサロン(13:30～15:30)	小 西南
16 水	パクパク離乳食教室(予約制10:00～10:15)	小 友愛
17 木	1歳6か月児健診(平26.5月生13:15～13:30)	小 西南
18 金	ぴよぴよ教室(10:00～10:30) 3歳児健診(平24.9月生13:15～13:30)	小 古河
19 土		小 西南
20 日	坂入医院	小 西南
21 月		小 西南
22 火	2歳児歯科健診(平25.10月生13:15～13:30)	小 西南
23 水	古橋医院	小 西南
24 木		小 西南
25 金	小児リハビリ教室(予約制13:30～)	小 古河
26 土		小 西南
27 日	菊山胃腸科外科医院	小 西南
28 月		小 西南
29 火	下條整形外科	小 友愛
30 水	浅田医院	小 西南
31 木	軽部病院	小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

三津山クリニック ☎48-9131 菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014  
中山医院 ☎43-2512 下條整形外科 ☎43-3666  
坂入医院 ☎43-6391 浅田医院 ☎44-3957  
古橋医院 ☎44-2792 軽部病院 ☎44-3761

🌙 夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く): 午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日: 午後6時～午後11時  
日曜・祝日: 午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。

- ・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
- ・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
- ・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111



平成27年度 上半期

予算の執行状況

市では、予算の執行状況や財産について、年に2回公表しています。今回は、平成27年4月1日から9月30日までの予算の執行状況をお知らせします。

問い合わせ 財政課 ☎43-2158

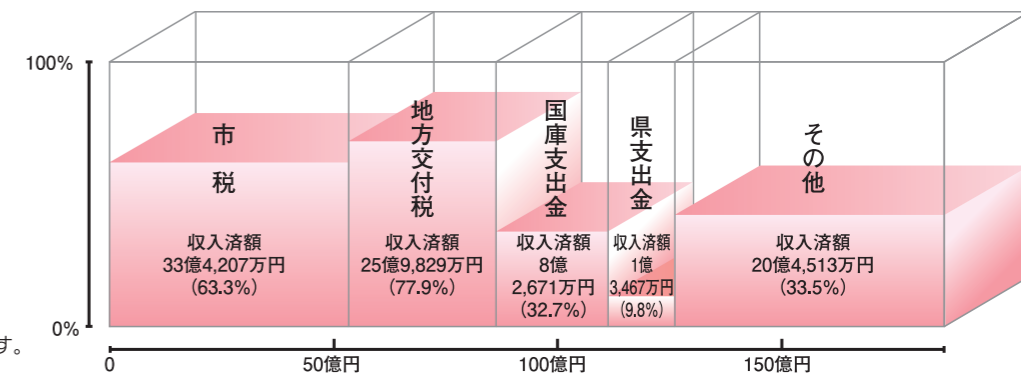
一般会計

教育や福祉、土木など基本的な行政サービスを行うための会計

歳入

予算現額 186億2,172万円  
収入済額 89億4,687万円  
(収入率48.1%)

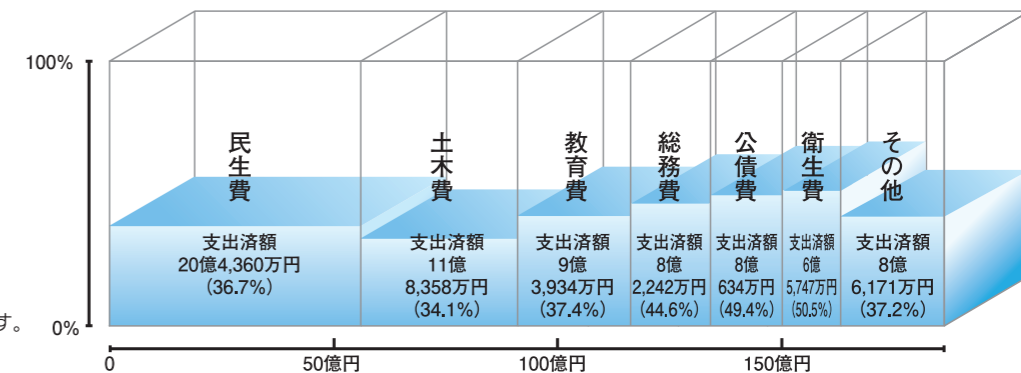
※歳入の「その他」は、市債、地方譲与税、使用料・手数料などです。



歳出

予算現額 186億2,172万円  
支出済額 73億1,446万円  
(執行率39.3%)

※歳出の「その他」は、農業費、消防費、議会費、商工費などです。



特別会計

公共料金や利用料など独自の収入があり特定の事業を行うための会計

会計区分	予算現額	収入済額と収入率	支出済額と執行率
国民健康保険	65億7,000万円	31億9,264万円 48.6%	27億2,174万円 41.4%
後期高齢者医療	3億6,900万円	1億4,251万円 38.6%	1億2,737万円 34.5%
介護保険	33億706万円	13億2,634万円 40.1%	12億6,591万円 38.3%
介護サービス事業	700万円	677万円 96.7%	178万円 25.4%
下水道事業	12億2,156万円	6億1,743万円 50.5%	5億32万円 41.0%
砂沼サンビーチ	2億100万円	1億7,952万円 89.3%	6,422万円 32.0%

市有財産の現在高

土地	1,206,262㎡
建物	150,948㎡
車両	129台
基金	41億3,472万円 (特別会計を含む)

地方債の現在高 (特別会計を含む)

教育債	44億7,003万円
土木債	41億3,034万円
総務債	7億5,371万円
農業債	5億2,816万円
下水道事業債	59億9,068万円
臨時財政対策債	74億2,341万円
その他	6億8,383万円
合計	239億8,016万円

広報しもつま2015年10月号の訂正

- 表紙: 月の英語表示【誤】2015 NOV → 【正】2015 OCT
- 8ページ: 平成26年度株式会社ふれあい下妻の経営状況「経営状況の推移」の売上高のうち、道の駅の「前期比較」【誤】7万円 → 【正】△7万円
- 16ページ: 口頭詩の作者名【誤】おおき たくま → 【正】あおき たくま